

事業所名

放課後等デイサービス アイユ-

支援プログラム

作成日

令和8年

4月

1日

法人（事業所）理念	子どもたちがより良く生きていく（自立する）ために必要な力を身につけていくことに貢献します					
支援方針	三つのピラー（柱） <ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメント：適切なアセスメントを通じた療育</li> <li>・カスタマイゼーション：個別の課題に応じた1対1のオーダーメイドの取組</li> <li>・コミュニケーション：面談等を通して保護者との連携強化</li> </ul>					
営業時間	10時	30分	19時	30分	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活における自己理解の促進</li> <li>・本人が心地よく過ごすための環境調整とルーチン獲得への支援</li> </ul> ＊時間的、空間的、活動的に構造化を図り、安心して活動できる環境を整える				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大・微細・協調運動とビジョントレーニングの支援</li> <li>・五感の過敏さに対するアセスメントと支援ツールの開発と練習</li> </ul> ＊一人一人の感覚過敏に対して、対応できる環境を整える（例：聴覚過敏に対してのイヤーマフ等の使用。視覚過敏に対しての照明等の調整。）				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感情コントロールできるように、本人が日常でも使用可能な方法を身につける練習</li> <li>・問題解決学習等を行い自分の考え方や行動のパターンに本人が気づけるようにする支援</li> </ul> ＊本人の意思を尊重し、どんな所に働きかけるのかを考えていくようにする				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション場面の心地よい体験、支援者との信頼関係をベースにする支援</li> <li>・自分の気持ちや考えの気づきと伝え方の支援</li> </ul> ＊支援者との信頼関係を大前提とする取組みを実践していく				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別場面と半構造化場面でのソーシャルスキルトレーニングと日常生活への般化の支援</li> </ul> ＊支援中の関わりが、半構造化場面でのSSTとなっていることを自覚して支援を行なう				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月2回程度の保護者面談の実施</li> <li>・保護者交流会の実施</li> <li>・保護者対象の講演会や研修会の実施</li> </ul>			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校就学前の幼稚園と小学校との連携会議等への参加</li> <li>・中学校進学前の中学校と小学校の連携会議等への参加</li> </ul>	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校等との連携</li> <li>・相談支援センター等との連携会議への参加</li> <li>・他の療育機関との連携</li> </ul>			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の打ち合わせ時間を使ってのケース会議の実施</li> <li>・年4回の職場内研修の実施</li> <li>・外部講師を招いての研修会を実施</li> </ul>	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月土曜日・日曜日の午前中を中心に行う小集団活動（運動、書道、英会話、調理、絵画、工作、科学、音楽等）の実施</li> <li>・小中学校の長期休業中を使っての小集団活動（上記と同じ）の実施</li> <li>・毎月土曜日・日曜日の午前中を中心に行う保護者交流会や講演会、研修会の実施</li> </ul>					